令和元年7月26日発行

田中幸太郎 県議会リポート

行徳地域版

発行／自由民主党千葉県議会議員会　〒260-0855　千葉市中央区市場町２番13号　電話　043（227）7411

東京メトロ東西線

混雑率ワーストワン！

利便性向上のための緩和対策を

令和元年6月に実施された千葉県議会・6月定例県議会（本会議）において、田中幸太郎が一般質問を行いました。

その内容と答弁の中から、今回は特に市川臨海部に関係の深いものを抜粋して、一問一答形式で報告いたします。

6月の県議会で初の一般質問に臨む田中幸太郎県議

質問　東京メトロ東西線の利便性向上のため、混雑緩和対策を求めるべきと考えるがどうか。

答弁（石川徹　総合企画部長）

東京メトロ東西線の混雑率は、平成29年度の国の調査では、１９９％で全国ワーストワンとなっており、混雑緩和は、喫緊の課題となっています。

こうした中で、東京メトロでは、将来的な列車の増発に向けて、２０２５年度までに飯田橋から九段下駅区間の折り返し設備の整備といったハード面での取り組みに加え、利用者の時差出勤を促すためのソフト面での取り組みも進めているところです。

これらの取り組みは、利用者の利便性向上に加え、列車の遅延防止にも資することから、県としても、引き続き、混雑緩和に向けた取り組みの推進を、東京メトロに対し働きかけてまいります。

要望　東京メトロ東西線の混雑緩和対策については、東京地下鉄株式会社や国土交通省が主体となって進めると思うが、路線開通までの経緯を踏まえると、千葉県も関係していると思うので、今後とも働きかけをお願いしたい。

江戸川第一終末処理場

住民の憩いの場に

質問　江戸川第一終末処理場は、市川臨海部のまちづくりにおいて、どのような効果をもたらすのか。

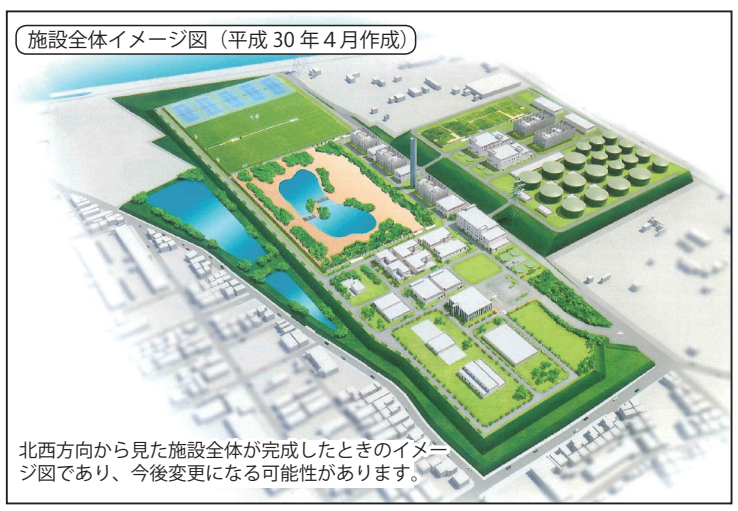
答弁（保坂隆　都市整備局長）

江戸川第一終末処理場では、事業の進捗に応じて、場内の緑化と、水処理施設の上部に広場などの整備を行う予定です。

なお、現在供用中の第二終末処理場においては、水処理施設の上部に、公園やスポーツ施設を整備し、年間約９万人の方にご利用いただいております。

第一終末処理場においても、今後、地域の要望を伺いながら、多くの方々に利用していただける施設整備を行うことで、市川臨海部のまちづくりに、貢献できるものと考えております。

施設全体イメージ図（平成30年４月作成）



北西方向から見た施設全体が完成したときのイメージ図であり、今後変更になる可能性があります。

要望　水処理施設の整備が進んだ際には公園やスポーツ施設としての上部利用を整備していただけると伺ったが、地域のまちづくりに資するような整備をぜひお願いしたい。

ただ、流入汚水に併せて整備されることから、先の長い計画ではないかと思う。工事の妨げにならない範囲で周辺の整備が進んだ際には市民開放も検討いただくよう要望する。

質問に耳を傾ける森田健作知事（左から２番目）と、田中幸太郎議員（右）

プロフィール

経　歴

- 1979年　市川市に生まれる
  日出学園小学校でサッカー部主将
  東海大学付属浦安中・高では野球部で活躍
  東海大学工学部卒
  明治大学大学院ガバナンス研究科修了
  不動産会社、警備保障会社勤務
- 2007年　市川市議会議員選挙初当選
  （３期連続当選）
- 2019年　千葉県議会議員選挙で初当選

現　職

- 県議会　総合企画企業常任委員会委員
  都市計画審議会委員

「身近な県政へ」千葉県議会議員
田中幸太郎
https://kotaro-tanaka.net/

ご連絡はこちらまで
《田中幸太郎事務所》
〒272-0121
市川市末広１-10- 4
047-701-5525
FAX 047-702-5454

県民の安全な生活を守る 護岸整備の進捗状況

質問 旧江戸川における護岸整備の進捗状況はどうか。

答弁（河南正幸 県土整備部長）
旧江戸川については、河口から９・３㎞区間で、耐震対策や高潮対策として親水性に配慮した護岸整備を実施しており、３㎞の整備が完了しています。
　このうち、市川市の５㎞区間では、テラス護岸を整備することとしており、背後に広尾防災公園のある広尾地区や常夜灯公園のある本行徳地区で、公園の整備に合わせ、すでに０・７㎞の整備が完了しています。
　昨年度、市川市の最南端に位置する島尻地区において護岸整備に着手しており、今後、上流側へ向けて整備を進めてまいります。
　引き続き、旧江戸川の護岸整備については、地元の協力を得ながら、早期完成に努めてまいります。

旧江戸川の水辺と親しめるようなテラス式護岸で整備を進める

要望 ９・３㎞のうち、下流から整備が進み、今、テラス式護岸形状として、やっと浦安市から市川市の方に整備が進んできたということも確認をさせていただいた。業を営まれている釣り船や屋形船などの移動をしながらの整備、また形状によって整備の時間がかかる箇所などがあり、ご苦労があるかと思うが、やはり、県民の安全第一のためにも早期整備にぜひ力を入れていただきたい。

貴重な野鳥の生息地 行徳湿地はどうなる？

質問 市川市は、行徳湿地をより開かれた空間とすることを望んでいるが、県はどのような認識で管理していく考えか。

答弁（冨塚昌子 環境生活部長）
行徳湿地については、その貴重な自然環境を保全しつつ、野鳥観察や環境学習の場として活用していくことが重要であると考えています。
　このため、県では、県民が湿地の魅力に触れ、自然に対する理解を深めることができるように、校外学習の受け入れや自然観察会の開催などに取り組んでまいりました。
　今後も、より多くの県民が、豊かな自然に親しめるよう湿地の活用を図りながら、適正な管理に努め、良好な自然環境を維持してまいります。

臭いに悩む住民 増えるカワウの対策は？

質問 カワウの数を抑制し、適正に管理していく必要があると思うがどうか。

答弁（冨塚昌子 環境生活部長）
鳥獣保護区である行徳湿地に生息するカワウについては、生息エリアのコントロールを実施するとともに、継続的なモニタリング調査を行い、生息数の推移等を確認しているところです。
　今後も引き続き、カワウの生息エリア、生息数、周辺環境の状況等も注視しながら、適正な管理に努めてまいります。

営巣地（コロニー）がある緑地の側道は、糞による鼻を突くような臭いが。これから暑くなってくると、臭いは最高潮に。道行く人も顔をしかめる。

要望 この地域は長年にわたり、糞による臭いに悩まされている。
　通勤・通学で多くの方が利用する人通りの多い動線近くにはコロニーを作らせない適正な管理を要望したい。

小学校の教科担任制 前向きに導入検討を

質問 教科担任制の導入について、県教育委員会はどう認識しているのか。

答弁（澤川和宏 教育長）
小学校において、どの教科をどの教員が担当するかについては、学級担任が全ての教科を担当する方法のほか、一部の授業について、専科教員が担当する方法、学級担任同士が交換して担当する方法、近隣の中学校の教員が小学校と兼務して担当する方法など、様々です。
　各小学校においては、児童の発達段階や学習の状況、学級数や学級の規模、教員の専門性、業務の効率性など、それぞれの実状を踏まえて、先に述べた様々な方法を効果的に組み合わせ、工夫して行っているものと認識しています。
　なお、教職員配置や教員免許制度など制度改正を伴う教科担任制の導入については、本年４月、国の中央教育審議会に諮問されたところであり、県教育委員会としましては、今後の審議の動向を注視してまいります。

質問 本県における教科担任制導入の現状はどうか。

答弁（澤川和宏 教育長）
平成30年度の国の調査によれば、本県の公立小学校５年・６年生において、学級担任以外の教員による授業の実施状況は、音楽科では約７割、理科では約４割、家庭科では約３割等となっております。
　県教育委員会として、各小学校における教育課程の編成に当たり、どの教科をどの教員が担当することが最も効果的か、それぞれの実状に応じ、更なる工夫を図るよう促してまいります。

教職員の多忙化解消にも貢献

要望 教科担任制は、小学校における質の高い環境の整備、教職員の多忙化解消に貢献できる制度だと思う。
　学校の先生からは、得意科目を教えることで負担は減るが、組み合わせ方が困難だと聞いている。各学校の状況によっては難しい面もあると思うが、中央教育審議会や国の動向を注視しつつ、県教育委員会としても前向きに検討をお願いしたい。